

平成26年 7月 1日

各中学校長 様  
各 理 事 様

鳥羽志摩中学校体育連盟 会長 小竹 寛

平成26年度 第64回  
鳥羽志摩中学校陸上競技大会  
兼・第67回三重県中学校陸上競技選手権大会  
予選会 について

記

1. 主 催 鳥羽市・志摩市中学校体育連盟
2. 後 援 鳥羽志摩中学校校長会 鳥羽市・志摩市教育委員会
3. 主 管 志摩陸上競技協会
4. 期 日 平成26年 8月22日(金) 23日(土) 予備日24日(日)  
10時00分 開会式 10時30分 競技開始
5. 場 所 県営陸上競技場 伊勢市宇治館町 0596-22-0188
6. 種 目 **男子県大会種目(14種目)**  
100m 200m 400m 800m 3000m 110mH 低学年4×100mR  
4×200mR 走高跳 走幅跳 三段跳 棒高跳 砲丸投 円盤投  
( 学年種目 1年100m 2年100m 1年1500m )  
**女子県大会種目(11種目)**  
100m 200m 800m 2000m 100mH 低学年4×100mR  
4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投  
( 学年種目 1年100m 2年100m 1年1000m )
7. 競技規則 2014年度日本陸上競技連盟規則と本大会規則を適用する。  
◎リレーはできるだけ同一ユニフォームを着用のこと  
◎低学年リレーのオーダーは 2年-1年-1年-2年  
◎ハードルは次の規格で行う。( )内は女子。  
第1ハードルまで 13.72m(13m)  
高さ 91.4cm(76.2cm)  
ハードル間 9.14m(8.00m)

8. 申し込み ◎申し込みは各学校単位とする。
- ◎各校からの申し込みは県大会種目については男女とも**1種目3名以内、1人2種目**（リレーは除く）までとする。リレーは1チームとする。共通リレーと低学年リレーは兼ねられない。※**学年種目は学校からの出場制限無し**
- ◎申し込みについては、以下の手順で行ってください。
- ①申し込みのExcelのワークシートに**名簿と種目別参加人数**を確実に記入し、**鳥羽東中川村までメールで送付する**。締め切りは**8月19日(火)12:00**とする。
- ・次の日のプロ編の準備がありますので、**厳守**をお願いします。
  - ・**名簿のNo.と参加数**の変更がないようにしてください。
  - ・申し込みフォーマット（エクセル形式）は鳥羽志摩中体連HPからダウンロードしてください。（7月2日以降）
- ②**8月20日(水)13:00のプログラム編成会議に個票と一覧表を持参する(時間厳守・文岡中)**。
- ・**個票**（男子は黒、女子は赤で記入）は切り離しておく。一覧表には学校長印。
  - ・公認記録を記入すること。公認記録のない時は、（ ）で記入。（実際に出している記録を記入してください。男子のハードルは5.5mHの記録を）
  - ・この日以降の種目変更・追加申し込み、その他の変更は認めない。

申し込みのメールアドレス：tobashima2009@yahoo.co.jp

9. 表彰 個人は6位まで、総合は8位。トラック・フィールド別総合3位まで。  
学校対抗得点は1位8点・・・8位1点とする。  
学年種目については、総合得点に入れないものとする。  
優秀選手については、①本年度陸上で全国大会出場者、本大会出場者の中で②通信陸上入賞者（混成大会も含む）、③本大会で二種目優勝、④大会新記録のいずれかを達成した者で、競技態度(学校生活)等他の選手の見本となる者とする。

10. ナンバー ◎県登録ナンバーとする。無いところは、下記の学校ナンバーを使用する。男女同じ番号がないように注意。※8000番台は使用不可。
- ◎大きさは縦18cm横25cm。背と胸につける。  
（ただし、棒高は背、走高跳・走幅跳・三段跳は胸のみでよい。）
- ◎字の幅は1cm以上で、男女とも黒で明記すること。
- ・大会当日は3桁のナンバーを使用しても良い。出発係など混乱しないよう注意する（例：7850番→850番でも可）
  - ・この予選大会に限り、女子のナンバーは赤文字でも可

学校番号（腰ナンバー）

6001～6049	磯部(132)	7100～7149	鳥羽東(117)	7150～7199	浜島(123)
7250～7299	文岡(129)	7300～7349	答志(118)	7350～7399	東海(130)
7400～7449	神島(119)	7450～7499	安乗(131)	7550～7599	大王(124)
7600～7649	加茂(120)	7800～7849	長岡(122)	7850～7899	志摩(127)

空きNo.6050～6099、7650～7799、7900～7949

- ※ 県登録ナンバーとの重複がないかを確認する。
- ※ 今年もこのナンバーでいける（昨年度、陸協で確認済み）。
- ※ 県陸協への登録がない選手が県大会に出場する場合、必ず県登録を行ってください。
- ※ **県大会参加費(1人800円)は、9月中に各学校で取りまとめ、鳥羽東中川村まで届ける。**

11. ケガ等の緊急時の対応 **伊勢市地域医療情報センター(0596-28-1199)**
- ・急病、ケガ等については、競技場内の救護室にて応急処置を施します。
  - ・大けが等の緊急を要する場合は、直ちに救急車を呼ぶか、伊勢市地域医療情報センターに連絡し、その指示に従う。

## 各校の審判割当数と補助員について

### 1. 審判 (審判長は、浜島小学校 井上雅嗣)

(養護は各日 3 名・・・審判数には入れないでください)

鳥羽東 9	磯部 6
神島 3	浜島 3
答志 2	文岡 9
加茂 6	安乗 3
長岡 6	東海 5
26	大王 5
	志摩 9

<外部審判> 杉村聡 (棒高・跳躍) 倉井貴之 (棒高のみ) 志摩陸協から数人 岡山智 (投擲)
--

合計 66 (73は必要)

以上の割当人数でお願いします。審判員の報告は、7月17日(木)までにFAXかメールを鳥羽東中川村まで送ってください。

2. 補助員	東海 6	投てき・表彰
	志摩 7	出発・スターター・ハードル (9・10)
	文岡 7	走幅跳・三段跳
	磯部 7	走高跳・棒高跳
	浜島 4	競技者係 (招集・誘導)
	安乗 4	ハードル (5, 6)
	大王 6	競技者係 (招集・誘導)
	鳥羽東 7	記録 (決勝) ・ハードル (7・8)
	加茂 4	用器具 ・風向風速
	長岡 4	ハードル (3, 4)
	答志 4	ハードル (1, 2)

以上の割り当て人数でお願いします。

## 審判員報告用紙

(                    ) 中学校 理事 (                    ) 割当 (                    ) 人

審判員名前	希望する係
<b>引率者</b>	

※名前は、漢字で正しく丁寧に書きください。

※この用紙をコピーしてFAXするか、申込ファイルをメールしてください。

鳥羽東中 FAX 0599-26-5012

## 注意事項

1. 本大会は、2014年度日本陸上競技連盟の規則と本大会要項に基づいて行う。
2. 招集について
  - ・トラック種目は、競技開始30分前より開始し、20分前に終了する。
  - ・フィールド種目は、競技開始40分前より開始し、30分前に終了する。
  - ・招集は、全種目200mのスタート地点裏の招集場で行うので、決められた時間に必ず集合すること（時間に遅れた場合は棄権とみなす）。
3. トラックとフィールドの種目を兼ねている者は、トラック種目を優先するが、必ずフィールド種目の審判の許可を得てからその場を離れること（許可なくトラック種目に行った場合は、フィールド種目を棄権したとみなす）。
4. トラック種目について
  - ・100m、200m、400m、800m、110mH、100mH、リレーの予選は、2着以降の中から（種目によっては3～4着以降）プラス上げを選ぶ。上位8人（チーム）が決勝に進出する。その他のトラック種目についてはすべて一発決勝（タイムレース）とする。
  - ・予選でのプラス上げで、同記録（100分の1秒単位）がでた場合は、救済できる範囲では救済し、多数の場合は抽選を行う。
  - ・800m以下の種目ではプログラム記載のレーンで競技すること。1000m以上の種目では、18名までが1列目に並ぶこと。800m予選は参加人数により1列にすることもある（プロ編時に決定）。
  - ・リレーのオーダー用紙は招集完了の1時間前までに招集所に出すこと。未提出の場合は棄権とみなす（予選と同じオーダーの場合は決勝前に提出しなくてもよい）。
  - ・各レースで不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした者はすべて失格となる。
5. フィールド種目について
  - ・フィールド競技（走高跳、棒高跳を除く）は、3回の試技を行い記録の良い者から8名で決勝を行う。ベスト8の試技順は記録の低いものから順番となる。
  - ・走幅跳・三段跳は、1回目を計測し、その後計測ラインを設ける。
  - ・砲丸投・円盤投は、ベスト記録をとることを原則とする。
  - ・男子三段跳びは砂場から踏切まで10mのピットを使用する。
  - ・バーの上げ方は次の通りとする。ただし、棒高跳に限り、天候によって変更する場合もある。

	男子走高跳	女子走高跳	棒高跳
練習	140	115	200
	145	120	220
	150	125	240
	155	130	260
	160	135	280
			300

以後3cmずつ                      以後3cmずつ                      以降10cmずつ

※順位決定戦については、走高跳は2cm、棒高跳は5cmずつ上下する。

6. スパイクのピンは、全天候性走路のためオールウェーザー用9mm以下のピンを使用すること。
7. サブトラックの使用については、次のことを厳守すること（走路は左回りとし、逆走は禁止）。
  - ・ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
  - ・内側の1、2レーンは、長距離のペース走専用とする。
  - ・内側の3～6レーンは、流し等の専用とする。
  - ・外側の7、8レーンは、ハードル専用とする。
  - ・投擲種目の練習は、禁止する。
  - ・跳躍種目の練習は所定のピットで行う。
  - ・走路及びピット等を横切るときは、選手の妨害にならないように気をつけ、速やかに渡る。

8. 雨天練習場の使用については、スタンド側を右に走行すること。逆走をしないように注意する。スタンド側 1 レーンはハードル専用。2, 3 レーンは流し専用とする。走路の横断は禁止する。オールウェザー部分はチームのベンチにすることを禁止する。

9. 本大会の県大会予選種目において 3 位までの入賞者と、4 位～8 位までの者で、今年度標準記録に達した者は 10 月 11 日、12 日に行われる県大会（県営陸上競技場）への出場資格を得ることができる。ただし、陸上の全国大会出場選手（出場種目）、または国体選手（個人 2 種目）はこの大会に出場しなくても県大会に出場できる。

#### 10. 個人情報保護条例について

- ・個人情報保護条例の施行に伴い、申し込み時に、プログラム掲載、新聞紙上への結果掲載、ホームページ等への掲載の承諾を各校で確認しておいてください。また、スタンド下での撮影は禁止ですので、保護者等にも各校で確認すること。

#### 11. その他

- ・ゴールした選手は、必ずスパイクをぬいで中央通路を通って移動すること（本部を通らない）。
- ・サブトラックへの移動は、水ごう上のスタンドを通ること。
- ・競技場、跳躍場では、自分の順番を待つ間は、腰をおろしていること。
- ・腰ナンバーは右腰の下に付けること。
- ・自分の使用した道具等は責任をもって片付ける。
- ・中体連の申し合わせ事項により、ジュース等の購入を禁止する。装飾品も禁止。
- ・ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・決勝種目の競技終了後、1 位～3 位までの入賞者は表彰をおこなうので、すぐに表彰控え室に来ること。尚、本人が他の種目等で来られない場合には必ず代理を出すこと。800m の表彰は、1 日目に行う。
- ・大会での傷害については応急処置のみで以後の責任は負わない。
- ・競技場のスタンドは、防水加工がしてあるので、ガムテープを貼ったり、スパイクで入ったりしないこと。また、メインスタンド、メインスタンド下はテントの設営を禁止する。
- ・テーク・オーバー・ゾーンの確認は、開会式までに行うこと。
- ・サブトラックでの投擲練習について、タオルを使っての投擲練習は投擲ピットで、メインボールやハードボールを使っての練習はトイレ奥の芝生の所で行う。
- ・場所取りは、当日の開門（7：30）と同時に行う。
- ・急な天候変化については、大会長、専門部長、理事において、中断、中止等の対応を協議する。

#### 12. 災害時への対応

地震・津波に対して何らかの発令が出された場合は、以下の安全対策に基づいて行動してください。

##### (1)大会開始前

- ・在宅中の場合には、自宅にて安全を確保させる。午前 6 時の段階で発令されている場合は、その日の競技はすべて中止とする。
- ・会場への途上の場合には、速やかに帰宅する。なお、公共交通機関を使用している場合は乗務員の指示に従う。

##### (2)大会開催中

- ・ただちに競技を中断し、その場で待機するか、帰宅するか、県営体育館に避難するか状況を大会長が判断して、もっとも安全と思われる方法を指示する。

##### (3)発令が解除された場合

- ・解除された場合であっても、交通機関、通信手段等相当な社会混乱が予想されるため、当分の間大会は中止する。

##### (4)報告

- ・専門部委員長は、大会の実施、中止、延期等について必ず中体連事務局に報告を行う。

県中学校陸上競技選手権大会  
参加標準記録

種 目	男 子	女 子
100m	12" 34	13" 74
200m	24" 94	28" 84
400m	56" 44	
800m	2' 13" 00	2' 35" 00
2000m		7' 30" 00 (※1)
3000m	10' 00" 00	
100mH		18" 24
110mH	17" 74	
4×100mR		55" 84
4×200mR	1' 41" 00 (※2)	
低 4×100mR	51" 14	56" 64
走高跳	1m63	1m38
走幅跳	5m80	4m65
三段跳	11m80	
棒高跳	3m00	
砲丸投	10m50	10m00
円盤投	29m00	24m00

※1 通信陸上 1500m を 5' 30" 00 でも可

※2 通信陸上 400mR を 49" 00 でも可

決勝 1 位～3 位のもの、さらに 4 位～8 位の選手の中で今年度の大会・記録会（公認）、本大会中（追参可）に上記の記録を突破したものは県大会の出場権を得る。

※各校一覧にして、プロ編の日に鳥羽東川村まで 1 部提出してください。申し込みのファイルに一覧の形式をつけておきます。

## 陸上大会当日の準備と諸連絡について

0. 中止・延期の決定は、6時に行う。
1. 集合 各校の理事は 7時30分 (開門7時30分)  
審判の先生は 1日目9時20分(招集審判は9時) 2日目8時30分
2. 打ち合わせ 準備に関する理事の打ち合わせ 7時45分
3. 朝の準備 (補助員と共に) 8時～

走幅跳・三段跳	尾原・出口 (文岡)
走高跳・棒高跳	出口・西尾・谷 (磯部)
砲丸投・円盤投	石田・東・須場 (東海)
ゴールタイマー	川村 (文岡)
スタプロ・スター	久保 (志摩)
判定室	中西・川村
風力計測装置	谷・岡
ハードル	川村 (鳥羽東)
本部室 (放送)	尾上・城山
事務室挨拶	尾上・城山・川村
表彰台	尾上・城山
招集所・サブトラ	岡部 (東海)
記録室	田中ア (鳥羽東)
用器具室	尾上
審判受付	松本・谷
テント (投擲・走高跳・棒高跳)	山下・松本・須場 (理事全員)
4. 審判打ち合わせ (1日目9時30分※開会式前、2日目8時40分)  
【司会 城山】
  - ・ 会長挨拶 (小竹)
  - ・ 審判長 (井上 浜島小)
  - ・ 専門部長 (川村・西尾)全体打ち合わせ終了後、各パート別 (主任を中心に) で打ち合わせ。  
\*招集所の係りは、全体打ち合わせには出席せず、早めに打ち合わせをしておく。\*
5. 弁当について (担当：久保)
  - ・ 各校引率分の弁当については、各校理事が渡す。
  - ・ 審判の先生分については、総務がチェックする。
6. 後片付けについて (全体：尾上)
  - ・ 各ブロックで責任をもって、付ける。尚、わからない場合は、用器具係に聞く。  
北倉庫 (ハードル・走高跳・スタプロ・バーなど)
7. 開会式への参加について
  - ・ トラックの部の5以降、跳躍の部の3以降、投擲の部は2以降、必ず参加する。
  - ・ 得点表の順番に整列する。(整列担当：尾上、西尾、中西、谷) \*閉会式での整列、表彰担当も兼ねる。
8. 県大会への参加申し込みについて  
大会開催中に専門部長 (川村) により行う。各校の顧問・理事は各校で確認のこと。
9. プログラムについては、各校2部ずつ、理事分一人1部配布する。審判分については、当日の朝、審判打ち合わせの時に渡す。